



# ～修学旅行(京都・兵庫)～

—9月号—

## 珈琲店外レーンの事件簿

[2505 五十幡宗一郎]

主人公の気の優しい青年と、バリスタの女性が京都市内を舞台に日常の謎を解き明かしていくストーリー。様々な所にトリックが散りばめられ読み返してみると納得のできる本。



## 異邦人 [2524 田中大翔]

妊婦としての生活に鬱々とする主人公が気分転換に出かけた老舗の画廊で1枚の絵に心を奪われる。その画家の京都の移ろう四季を背景に書かれる絵により登場人物の思惑が絡みあっていく物語。

## 夜は短し歩け乙女

[2628 西田來未]

後輩の「黒髪の乙女」に恋する主人公は、彼女の目にとまるように京都のいたるところで偶然を装って声を掛ける作戦を遂行中。待ち受ける珍事件の数々、そして運命の大転回!?



## 黒牢城 [2613 大崎雅翔]

時は戦国。織田信長への謀反をした荒木村重は摂津国(現・兵庫県)の有岡城に立て籠るが、城内で不可解な事件が連発し、敵方の囚人にして名軍師の黒田官兵衛に助けを求める。本能寺の変の四年前に起きた籠城戦を舞台に、各人の企みが交錯する。

📖ビブリオトーク📖 図書室所蔵の本についての感想を共有します。

- ①『習慣が10割』(吉井雅之)「自分が改善したいと思っていた習慣に当てはまる内容があって習慣について悩んでいる人は読んでみても良い本だと僕も思いました」
- ②『神様のカルテ』(夏川草介)「じんわり温かい作品ですきです」
- ③『短所大辞典』(児玉陽子)「短所ばかりで落ち込んでいたけど、そこにも長所が隠れていて自信を持たせてくれました」



前号より  
常時  
募集中!

# 『新聞コーナー』

静岡新聞令和五年  
九月二日朝刊

## 夏の平均気温過去最高

平年17.5度を静岡・御前崎、浜松も

静岡県は、令和五年(2023年)の夏の平均気温が、過去最高となった。静岡県気象観測所によると、令和五年の夏の平均気温は、平年(1981-2010年)の17.5度を上回り、18.2度を記録した。これは、観測史上初めてとなる。また、浜松市の平均気温も平年(17.2度)を上回り、18.0度を記録した。静岡市も平年(17.8度)を上回り、18.1度を記録した。このように、静岡県全域で平年を上回る平均気温を記録している。これは、地球温暖化の影響によるものと見られる。静岡県気象観測所では、今後も引き続き気象観測を続け、最新の気象情報を提供するとしている。

浜松も夏の平均気温が過去最高になったそうです。水分・塩分をこまめにとり、無理はせず、熱中症に気をつけて過ごしてください。